

外国語活動 学習指導案

- 1 単 元 名：外来語を知ろう（第1限目） 第 5 学年 1 組
- 2 使 用 教 材：英語ノート1 36 ページ
- 3 本時のねらい：外来語とその元となる語とでは，音が違うことに気付き，英語の音に気をつけて発音しようとする。

4 本時の展開

時 間	学 習 内 容	○指導者の活動 ●児童の活動	指導上の留意点 △準備
5	○元気よく挨拶をする。Hello. / Good morning. OK. All right. ●みんなで挨拶する。 Hello. / Good morning. 【Activity】		△個人名前ホルダー △英語ノート1 付属 CD
10	○知っている外来語をグループ内で出し合うように指示をする。 ●グループで外来語を出し合い，紙に写し，グループごとに発表をする。 ○出し合った外来語を外来語絵カードを示しながら確認していく。 【Let's Listen】		△外来語絵カード △紙，マジック（各グループ） 児童が外来語と元の単語の発音が違うことに気付けるよう意識して発音する。
10	○CDの発音を聞いて，その単語を指すように指示する。 ●英語ノートを開いて，聞いた単語を指で示す。 【Let's Play】		指導者は外来語絵カードを示しながら発音を確認する。
10	○キーワードゲームをすることを告げる。 ●キーワードゲームをする（2人1組となる） 【振り返り】		児童にも実際に発音させて英語との音の違いを児童が理解できるようにする。
10	○児童の英語を使おうとする態度について，具体的によかったところを言う。 ●「英語活動振り返りカード」を書く。 挨拶をする。 Good-bye. See you.		次時の意欲につながるように，具体的に児童のよかった点を評価する。 △英語活動振り返りカード

5 評価規準

- ・【気付き】 外来語とその元となる語とでは，音が違うことに気付いている。
発言観察・振り返りカード
- ・【関心・意欲・態度】 英語の音に気をつけて発音しようとしている。 行動観察・振り返りカード

6 指導後の反省点等

キーワードゲームは児童が最も好きなゲームである。英語の苦手な児童はなかなかポイント

トが取りにくい。ルールをしっかり守らせることや指導者の言い方を工夫することでポイントを取ることが出来るようになった。